

3つの時間帯で賢く使う

## 3時間帯別電灯

(eタイム3)

1日を3つの時間帯に分けて電気料金を設定したもので、割高な「午後時間」が5時間ある代わりに、割安な「夜間時間」が10時間と長く、さらに「朝晩時間」も「午後時間」より割安な料金メニューです。

「午後時間」を避けてご使用いただくことがポイントです。

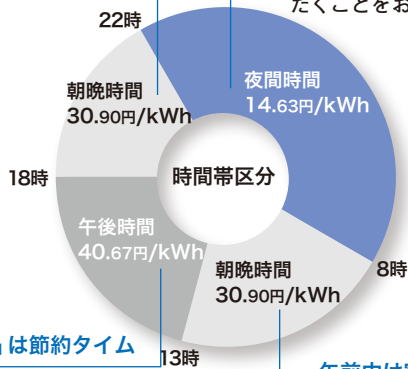
夕方からは家族団らんタイム

18時→22時

「夜間時間」はおトクなタイム

22時→翌朝8時

電気料金が割安な「夜間時間」。この時間帯に電気をご使用いただくことをおすすめ。



「午後時間」は節約タイム

13時→18時 標準パターン

「朝晩時間」よりも割高なので節電をしたり、電気のご使用を「朝晩時間」に移すなどの工夫を。

午前中は家事タイム

8時→13時

※各時間帯区分の金額は1kWhあたりの電力量料金単価(税込)です。  
※時間帯区分は標準パターンのもので。

■電気料金単価表

		区 分	単 位	単 価	
基本料金	1契約につき最初の10kVAまで			3,234.00円	
	10kVAをこえる1kVAにつき			473.00円	
電力量料金	午後時間			1kWh 40.67円	
	朝晩時間			1kWh 30.90円	
	夜間時間			1kWh 14.63円	
料金割引	通電制御型機器	エコキュート・電気温水器	1kVA	176.00円	
		電気蓄熱暖房器	1kVA	132.00円	
	非蓄熱式電気暖房機器の場合	I型	冬期間 電力量料金(燃料費調整前)の 上 限 額	非蓄熱式電気暖房 機器1kVAにつき	15% 2,420.00円
			中間期間 上 限 額	非蓄熱式電気暖房 機器1kVAにつき	10% 880.00円
II型	冬期間 上 限 額	電力量料金(燃料費調整前)の 上 限 額	非蓄熱式電気暖房 機器1kVAにつき	25% 3,300.00円	
		最低月額料金	1契約	341.00円	

※通電制御型機器の料金割引は、平成25年9月30日をもって、新規適用の受付を終了いたしました。(集合住宅等において、引越しに伴うお客さまの変更の場合等に割引を継続適用してきた特別措置についても、平成30年3月31日をもって終了いたしました。なお、平成30年3月31日時点で、この特別措置に該当する割引を受けている場合は、平成30年4月以降も引き続き割引が適用となります。)

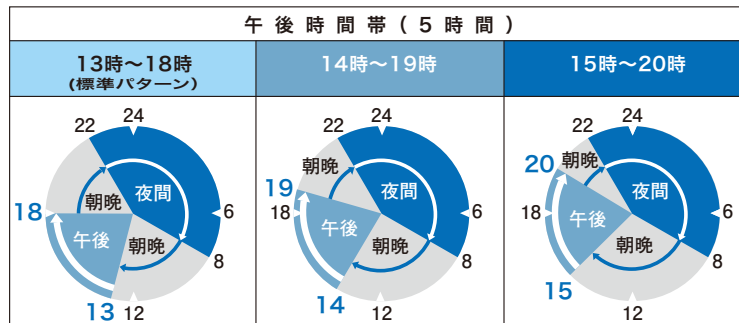
※非蓄熱式電気暖房割引は、平成27年8月31日をもって、新規適用の受付を終了いたしました。

ポイント1 1日を3つの時間帯に分けて電気料金を設定。

ポイント2 「朝晩時間」よりも割安な「夜間時間」は10時間と長め。

ポイント3 「午後時間」は「朝晩時間」よりも割高なので節約タイムに。

「午後時間帯」を3パターンからお選びいただけます。



午後時間帯の選択例

- 夕方から外出されるご家庭 → 15時～20時  
(ご不在の間は電気暖房機の設定温度を控えめにすると効果的です。)
- 18時までには外出し、それ以降にご在宅となるご家庭 → 13時～18時 (標準パターン)

※時間帯の変更日以後1年間は、原則として再度変更することはできません。

注1: この電気料金単価表には、燃料費調整単価を含まず、消費税等相当額を含みます。

注2: この電気料金単価表に基づいて計算される電気料金は、支払期日(検針日の翌日から起算して30日目)までにお支払いいただいた場合の料金となります。支払期日を経過してお支払いになりますと、その経過日数に応じて、1日あたり約0.03%(年10%)の延滞利息をお支払いいただきます。なお、支払期日の翌日から起算して10日目までにお支払いいただいた場合、延滞利息はいただきません。

- 電気料金単価表は、令和2年10月1日実施単価です。
- 平成29年3月31日をもって、新規加入の受付を終了いたしました。
- 電気のご使用に関するお客さまと北海道電力とのご契約やお取引は各種約款に基づき行われております。

詳しくは、北海道電力の事業所窓口または北海道電力のホームページ(www.hepco.co.jp)にてご覧いただけます。